

碧海信用金庫は、地域金融機関としてSDGsの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します。

公益財団法人碧海育英会の2024年度奨学生を決定

当金庫の創立15周年記念事業として1966年に設立された碧海育英会では、2024年度の奨学金支給対象者20名を決定しました。営業エリア内の中学生を対象として、社会に貢献できる人材の育成を目的に半世紀以上にわたって育英事業を継続し、奨学生の総数はのべ1,000名を超えています。



4 質の高い教育を
みんなに



一般社団法人金融データ活用推進協会へ加盟

愛知県内信用金庫で初めて一般社団法人金融データ活用推進協会(FDUA)に加盟しました。FDUAでは「金融データで人と組織の可能性をアップデートしよう」をミッションに掲げています。当金庫もAIやデータ利活用に関する知見を取り入れ、引き続き地域金融機関としてお客さまのデジタルによる課題解決に向けて取り組んでまいります。



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



「WFP国連世界食糧計画」に寄付

4月15日に定期積金「yell(エール)2023」の総満期契約額の一定率に相当する金額を、国連WFP協会を通して「WFP国連世界食糧計画」に寄付しました。

今年度も定期積金「yell(エール)2024」の取り扱いを始めており、引き続きWFP国連世界食糧計画に寄付してまいります。



2 飢餓を
ゼロに



信金中央金庫との共催セミナー「～プロフェッショナルに聞く～人材不足の時代を生き抜くためのポイント」を開催

5月23日に、人材不足に経営課題を有するお客さま向けのセミナーを開催しました。外部講師をお招きし、新たな人材活用の方法や人材の獲得・定着に成功した取り組みや事例をお話いただき、多数のお客さまにご参加いただきました。



8 働きがいも
経済成長も



安城高等学校でSDGsに関する授業を実施

愛知県立安城高等学校では、総合的な探究の時間において「SDGs探究」の授業を実施しています。6月13日には当金庫の職員が講師として出向き、「はたらきがい」をテーマにお話をしました。



4 質の高い教育を
みんなに

